

Rotary International

ロータリーを楽しもう、
そして理解しよう

第2462回例会 2014.9.3

ソング「我等の生業」

例会日：毎週水曜日 12:30
 例会場：ホテルグランド富士
 TEL (0545) 61-0360
 事務所：〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長：宮下 正雄
 副会長：太田 義隆
 幹事：滝 克芳
 副幹事：岸本 泰次

会長挨拶

宮下 正雄

暑い暑いといっていましたでしたが先週急に涼しくなり、朝晩は寒いくらいの気候になりましたら、先週デング熱の患者が3人出たとのニュースがありました。熱が出て発疹が出たら近くの医療機関を訪れるようにとの話でしたが、さて私のところへ来られてもデング熱など学生時代に習ったきりで日本にはなく、とうの昔に忘れてしまいました。そうこうしているうちに患者は新潟、横浜、埼玉など広範囲から出て22人になりましたがいずれも東京の代々木公園で蚊に刺されたようです。交通機関の発達で地域に関係なくなっていました。改めて勉強してみました。ネッタシマカが媒介するウイルス性の病気でアフリカ、東南アジアに多く今までは台湾が北限でした。日本では第2次世界大戦の頃、南方から持ち帰った事があり、多くの方が発病したそうです。日本ではヒトスジシマカが媒介するそうですが国内感染は69年ぶりだそうです。季節外れの病気として9月1日にインフルエンザの患者が来ました。この時期全く予想もしなかったのが驚きです。

海外ではエボラ出血熱の話もでていますがこれなど私にはまったくわかりません。日本は衛生的な清潔な国ですから伝染病に関して日本の常識は世界では通用しません。病気を忘れてしまっていますので、海外へ行くのに全く無防備の状態です。地球温暖化とともに南方の病気が増えてくるのが心配です。

日本での死亡の原因はがん、心疾患、脳血管、肺炎で他の先進国でもほぼ同じですが、世界レベルで見ますと微生物感染症が第1です。内容は、肺炎、エイズ、下痢、結核、マラリア、麻疹、破傷風、百日咳、梅毒、髄膜炎、B型肝炎と続きます。



幹事報告

滝 克芳

- ①例会変更のお知らせ
 新富士RC・9/13(土)おきがる無料相談所(ロゼシアター)
 ・9/16(火)振替休日 ・9/23(火)法定休日(秋分の日)
 ・9/30(火)観月会(グリーンホテル)夜間例会
- ②日本事務局より 9月のロータリーレート 102円
- ③ガバナー事務所より 9月号のガバナー月信9ページに訂正がございます。10月の予定欄：10月7日の浜松南RC創立50周年→静岡南RC創立50周年
 受入派遣学生層少年交換事業の記事：甲府シティRCがホスト、またスポンサークラブを担当します。
 日本の高校名は、
 市立甲府英和高校→私立山梨英和高等学校です。
- ④ロータリーの友事務所より
 ロータリーの友 英語版発行 注文受付のお知らせ
- ⑤財団委員会より 財団ハンドブック財団寄付一覧表を回覧
- ⑥会報回覧 市難連ふじ 富士市国際交流協会
 青少年相談所だより

親睦委員会

植田 眞晴

☆私のスマイル

- 宮下正雄君 先週は卓話をさせていただきました。
 今日は山下さんをお願いします。
- 中島康治君 当院での出産数1万人を突破しました。
- 増田正之君 新会員船村君のメイクの仕方です。ご指導の程よろしくお願いします。

出席報告

植田 眞晴

2462回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
25名	25名	3名	22名	88%

2460回 8/20確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
25名	25名	2名	23名	92%

ビジター (富士山吉原RC) 増田正之君 船村雅彦君

9月17日 夜間例会(観月会 夫人同伴)

9月24日 卓話 「製造業の為の創造業」 アマダ(株)朝霧カントリークラブ取締役支配人 秋山 忠氏

2012年12月半ばから2013年3月末に102日間かけて船で南半球を回ってきました。寄港地は17カ所13カ国。航海路は南シナ海、スンダ海峡、インド洋、南大西洋、ラプラタ川、ビーグル水道、マゼラン海峡、パタゴニアフィヨルド、南太平洋で、8,649.7海里(53,059.2km)でした。

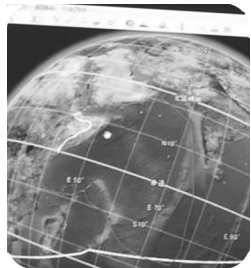


船旅をした目的は各寄港地で様々なNGO団体を訪れ、各国(地域)でどのような問題があり、なぜおこり、だれが、どのように問題解決に取り組んでいるのか知り、それを自分の地域(富士市)、県、国に応用し今後の政治キャリアに役立てたいと思ったからです。

寄港地でのテーマはそれぞれに興味深く、台湾の買春と日本(人)との関わり、ウォルビスベイで知った部族間に差別をつけて、互いに敵対させる方法。ダーバンでのストリートチルドレン支援とエイズ教育や、リオデジャネイロでのストリートチルドレン支援活動。ブエノスアイレスで独裁軍事政権と暴力を使わずに勇敢に子供たちのために戦ったお母さんたちの活動。ペルーの財政的理由から子供たち自身が働く権利をまもる活動をおこなっていること。街作りに住民が独自の自治システムを作り上げ、こうしたユニークな取り組みで、ノーベル平和賞候補となったビジャ・エル・サルバドル自治区。そこでは劇、アートを通して平和、自立、社会参画を学ぶ子供たちとで出会い。また、モアイ像で有名なイースター島のゴミ処理対応には閉口し、ウルグアイの有機野菜農法の取り組みと、一方で大豆遺伝子組み換えほぼ100%という現実を知り、最後に訪問したタヒチでは水爆実験で、命の危機に関わる仕事につく当人たちには真実を知らされていないということを知りました。

これらの訪問を通して思ったことは、一部の権力を持つものが弱い立場の人たちを苦しめてはならないということ。そして、住民一人ひとりが声をあげ、行動する勇気が必要ということ。それから・・・、と思いはどんどんとでてきます。とはいえ、今も感動し記憶に強く残っているのは風景です。朝日&夕日&海模様、モーリシャスの大地の匂い、フォークランド諸島近くでの荒波、トレッキングをしたウシュワイアの山々、パタゴニアフィヨルドと世界最大の大氷河、そして、バルパライソの夜景です。

最後に、世界を見聞する壮大な船旅の毎日は、船内での狭い日本人社会での共同生活です。こちらもかなりのインパクトがありました。(笑) またの機会にお話ができればと思っています。



第3回(2014年9月度)理事会

日時 平成26年8月27日(水) 13:30(例会終了後)

議事

- 1) 会長挨拶
京都洛南ロータリークラブの来訪を受けて 宮下会長
- 2) 報告事項
前年度退会者氏名及び人数と現在の会員数訂正 コピー機及びパソコンの手配について 滝 幹事
8月6日開催の親睦夜間例会に(歓迎会)結果報告 植田親睦委員長
9月10日の観月会について
- 3) 審議事項
名誉会員に対する規定(修正案)作成について 本野直前会長
- 4) 閉会挨拶 本野直前会長

